⑶　Subject matter of the contract : Construction works of the breakwater structure in Wanko Area, port of Susaki
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 16 : 00　10 August 2010
⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 14 : 00　6 September 2010 (tenders brought or submitted by mail : 14 : 00　6 September 2010)
⑹　Contact point for tender documentation : Kunihiro Inoue, Accounting and Procurement Division, General Affairs Department, Shikoku Regional Development Bureau, Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, 3―33 Sunport Takamatsu City, Kagawa-Pref 760―8554 Japan TEL 087―811―8304

招　　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
平成22年7月16日
国立大学法人千葉大学契約担当役
事務局長　池田　輝司
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　12
○第２号
1　調達内容
⑴　品目分類番号　14
⑵　導入計画物品及び数量
総合病院情報システム　一式
⑶　調達方法　借入
⑷　導入予定時期　平成23年度６月以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
A　本システムは、医学部附属病院における診療業務等を総合的に支援できるものとする。B　診療・看護支援として、電子カルテ、オーダエントリー、レポーティング、画像情報、看護業務支援、退院時サマリー等の総合的な管理運用を行う。C　部門業務として、検査、病理、薬剤、看護、栄養管理、診療録、輸血、手術、光学診療、リハビリテーション、透析及び生理検査等部門システムの管理運用を行う。D　経営管理業務として、医療事務、物流、経営管理及び監査の総合的な管理運用を行う。E　診療情報、システム、ネットワークのハードウェアを活かした総合的な安全対策を備えるシステムとする。F　患者サービスとして、案内サービス、診療録開示、外来受付等の管理運用を行う。G　既存の病院情報ネットワークと結合し、ワイヤレスの環境を設定して携帯型端末を利用した情報システムを運用する。H　既存のシステムで接続している機器及び部門システムと接続し、機能を維持すること。I　既存のシステムで保有する記録データ等の継続的利用を図ること。J　新システムへの移行は、日常業務に支障を来たすことなく円滑に行うこと。K　保守点検を含め24時間365日のノンストップ運転を行うこと。
2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　平成22年８月16日16時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒260―8677　千葉市中央区亥鼻１－８－１　千葉大学医学部附属病院管理課用度係　小川代枝生　電話043―226―2236
3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成22年７月16日から平成22年８月16日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　平成22年７月21日15時00分
⑵　開催場所　千葉大学医学部附属病院第一会議室
5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
6　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 14
⑵　Nature and quantity of the products to be rent : Integrated Hospital Information System 1 Set
⑶　Type of the procurement : Rent
⑷　Basic requirements of the procurement :
A This system can be totally supported clinical works in University Hospital. B This system can be used to manage total clinical and nursing system including electronic medical records system, order-entry system, reporting system, medical image system, nursing support system, discharge summary system and so on. C This system can be used to manage division systems that are laboratory division, pathology division, pharmacy division, nursing division, dietary division, medical records division, blood transfusion division, endoscope division, rehabilitation division, artificial dialysis division, physiological test division. D This system can be used to hospital administration, accounting, PDS(Physical Distribution System), audit and MIS(Management Information System) . E This system should hold secure functions combined with clinical information, physical system and network. F This system has to provide services for patients such as quick registration of out patients, ambulant guidance and disclosure of patient's record. G This system should hold a wireless communication facility connecting moville computers under the environment of existing Giga-bit network. H This system has to inherit the facility which interface the various medical devices and radiological modalities. I This system has to utilize the whole existing patient data, medical and administrative data. J Both the new system and existing system should work without significant disorder during the transplanting. K This system is supposed to run 24 hours and 365 days inany situation.
⑸　Time limit for the submission of the requested material : 4 : 00 PM 16, August, 2010
⑹　Contact point for the notice : Yoshio Ogawa, Procurement Section, Accounting Division, Chiba University Hospital, 1―8―1 Inohana Chuo-ku Chiba-shi 260―8677 Japan, TEL 043―226―2236

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
平成22年７月16日
国立大学法人広島大学
分任契約担当職　病院長　越智　光夫
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　34
○第３号
1　調達内容
⑴　品目分類番号　22、31
⑵　導入計画物品及び数量　検体検査総合自動化システム　一式
⑶　調達方法　購入等
⑷　導入予定時期　平成22年度１月以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
A　検体検査総合自動化システムには、検体搬送システム、自動分析装置、全自動化学発光酵素免疫測定装置、血液検査システムで構成されていること。
B　検体搬送システムは、省力化、迅速化を目的とし、臨床化学分析装置が搬送ラインに接続され、検体の到着確認、開栓、オンライン分注、オフライン分注などの前処理、及び検体回収が全自動で行えるシステムであること。
C　自動分析装置は、処理能力が電解質測定を除き5,000テスト／時間以上であること、同時測定項目最低100項目の測定が確保できること。
D　全自動化学発光酵素免疫測定装置は、反応時間が30分以内で、処理能力が200テスト／時間以上であること。
E　血液検査システムは、検体の到着確認、ポジション認識を含む搬送から血球分析・微量検体測定・標本作製・血液像読取（画像記憶機能を含む）までを全自動で行え、凝固測定装置を含むシステムであること。
F　検体検査総合自動化システムは、既設の臨床検査システムと接続しオーダ情報に対応できること、また拡張できること。
2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　平成22年８月31日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒734―8551 広島市南区霞一丁目２番３号　広島大学病院財務グループ主査（物品主担当）　曽根　淳一　電話082―257―5025